
好きの度合い -How is your love-

猫と日だまり

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

好きの度合い - How is your love -

【Nコード】

N3177L

【作者名】

猫と日だまり

【あらすじ】

東方二次小説

ついやってしまった。

後悔はしていない。

「なあ、霊夢」

「どうしたのよ？」

「女同士でさ、子供出来ないのかな？」

「ぶっ！！」

・好きの程度・

飲んでいたお茶を盛大に吹き出した霊夢は、せき込みながら話を振った魔理沙を睨む。

「人がお茶飲んでる時に何て話題振るのよ！！」

「いや結構真面目に悩んでるんだぜ？」

「…まあいいや。女同士で子供なんて出来るわけ無いでしょ？」

「そこを何とか出来ないか？」

「うーん…そう言われてもなあ。紫なら知ってるかもよ？」

「外の世界にそんな技術でもあるのか？」

「いんや、男と女の境界弄ってもらえば、一時的に男になれるんじゃない？」

「…おお！それはすごいな。早速頼んでみるか」

ぬっ…と二人の真上の空間が割れ、目の前に紫が表れて告げた。

「話は聞いていたわ。不可能では無いけれど、命の保証はないわよ？」

「それでも構わないからやってくれ」

「…まあ良いけど。で、誰を男にするの？」

「あたしだ」

「……正気？」

「おいおいせめて本気？って聞いてくれよ。それにあたしは本気だぜ」

「流石ね。どうしてそこまでしたいのかしら？」

ふっと笑って、魔理沙は答えた。

「それくらい霊障のことが好きだからだよ」

…
d e e d

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3177/>

好きの度合い -How is your love-

2010年10月28日07時34分発行